

令和5年度 教育課程表

令和2年度入学(工業科)

愛媛県立松山工業高等学校(定時制)

区分		学科	機 械 科					建 築 科						
教科	科 目	標 準 単 位	1年	2年	3年	4年	合 計	1年	2年	3年	4年	合 計		
国 語	国 語 総 合	4	2	2			4	2	2			4		
	現 代 文 A	2				2	0・2				2	0・2		
地 理	世 界 史 A	2		2			2		2			2		
	世 界 史 B	4		※4			0・4		※4			0・4		
歴 史	地 理 A	2			3		3			3		3		
	地 理 B	4		※4			0・4		※4			0・4		
	日 本 史 A	2		※2			0・2		※2			0・2		
	日 本 史 B	4		※4			0・4		※4			0・4		
公 民	現 代 社 会	2	2				2	2				2		
	倫 理	2		※2			0・2		※2			0・2		
	政 治 ・ 経 済	2		※2			0・2		※2			0・2		
数 学	数 学 I	3	2	2			4	2	2			4		
	数 学 A	2				2	0・2			2		0・2		
理 科	科学と人間生活	2	2				2	2				2		
	物 理 基 礎	2		2			2		2			2		
	化 学 基 礎	2		※2			0・2		※2			0・2		
	生 物 基 礎	2		※2			0・2		※2			0・2		
	地 学 基 礎	2		※2			0・2		※2			0・2		
保 健 育	体 育	7~8	2	2	▽2 ▲3	2	7・8	2	2	▽2 ▲3	2	7・8		
	保 健	2	1	1			2	1	1			2		
芸 術	美 術 I	2			2		2			2		2		
外 国 語	コミュニケーション英語 I	3	2	2			4	2	2			4		
家 庭 情 報	家 庭 基 礎	2	2				2	2				2		
	情 報 の 科 学	2												
共通教科・科目計			15	13	7~	0・6	36~	36~	15	13	7~	0・6	36~	36~
農 業	農 業 と 環 境	2~6		※2・4			0・2・4		※2・4			0・2・4		
	草 花	2~10		※2・4			0・2・4		※2・4			0・2・4		
工 業	工業技術基礎	2~4	2				2	2				2		
	課 題 研 究	2~8			▽2 ▲3	2	3・4			▽2 ▲3	2	3・4		
	実 習	4~20		2	▽4 ▲5	2	7・8			2	2	2・4		
	製 図	2~12		2	▽2 ▲3	3	5・7		2	3	3	5・8		
	情報技術基礎	2~4	2				2	2				2		
	機 械 工 作	2~8			2	2	2・4							
	機 械 設 計	2~8		2	2	2	4・6							
	電 気 基 礎	2~10				2	0・2							
	建 築 構 造	2~6							2	2		4		
	建 築 計 画	2~8							2	▲2		2・4		
	建 築 構 造 設 計	2~8								3	2	3・5		
	建 築 施 工	2~5									2	0・2		
建 築 法 規	2~4									2	0・2			
商 業	ビジネス基礎	2~4		※2・4			0・2・4		※2・4			0・2・4		
	簿 記	2~6		※2・4			0・2・4		※2・4			0・2・4		
家 庭	フードデザイン	2~6		※2・4			0・2・4		※2・4			0・2・4		
専門教科・科目計			4	6	12~	0・13	25~	25~	4	6	12~	0・13	25~	25~
小 計			19	19	19~	0・19	74~	74~	19	19	19~	0・19	74~	74~
総合的な探究の時間			3~6											
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	3・4	3・4	1	1	1	1	3・4	3・4
合 計			20	20	20~	0・20	77~	77~	20	20	20~	0・20	77~	77~
備 考	<p>「情報の科学」は、「情報技術基礎」(2単位)で代替する。 「総合的な探究の時間」は、「課題研究」(3~4単位)で代替する。 4か年間で卒業する予定の者は、第3学年において、▽の科目・単位数を履修する。 3か年間で卒業する予定の者は、第3学年において、▲の科目・単位数を履修する。 3か年間で卒業する予定の者は、※の科目のうち、必要なものを、高等学校卒業程度認定試験または通信教育によって修得し、卒業に必要な74単位(うち最低25単位は工業の専門科目でなければならない)修得の要件を満たさなければならない。ただし、単位認定は卒業時とする。</p>													